

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 22-73

補助事業名 平成22年度 公設工業試験研究所の設備拡充補助事業

補助事業者名 大阪府

### 1 補助事業の概要

#### (事業の目的)

大阪府では、「将来ビジョン・大阪」（平成20年12月公表）の実現に向け、「産業都市ナンバー1」を目指して、ものづくり企業の技術革新など「がんばる大阪の中小企業応援戦略」を推進しています。

その一環として、大阪府立産業技術総合研究所に「X線応力測定装置」を設置し、中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図ります。

#### (実施内容)

大阪府立産業技術総合研究所では、本装置を活用して、依頼試験業務、技術相談業務、研究業務を実施し、中小企業に対する技術支援を行います。

本装置は、疲労破壊や応力腐食割れ等の原因となる残留応力の測定を行うものであり、機械・構造部品の安全性・信頼性の維持・改善や破損トラブルの原因究明のために用いられます。また、鋼製の機械・構造部品の破損トラブルの原因となる残留オーステナイトの測定にも用いることができます。

### 2 予想される事業実施効果

本装置は、昭和57年度に導入した機器の更新機器であり、より精密な分析を求める府内ものづくり企業のニーズに対応するため、高出力・高感度を有し、微小領域の自動的多点測定や電子データによる解析が可能な装置です。

このことから、製品開発、品質検査・品質管理、品質保証、クレーム対策等に役立ち、大阪府立産業技術総合研究所による中小企業への技術支援を通して、中小企業のものづくり基盤技術の高度化を図ることが期待できます。

### 3 本事業により導入した設備

X線応力測定装置 ([http://tri-osaka.jp/kikisyokai/kiki\\_hojo.html#xsen\\_ouryoku](http://tri-osaka.jp/kikisyokai/kiki_hojo.html#xsen_ouryoku))

設置場所：【大阪府立産業技術総合研究所】

本装置は、X線を用いて機械・構造部品の残留応力を非破壊で測定する装置です。  
機械・構造部品の安全性・信頼性の維持・改善や破損トラブルの原因究明に用いられます。

主な用途



- ①品質検査、品質管理：不良部品の発見、使用・流通の防止
- ②トラブル対策：製品に生じた破損トラブルの原因究明、対策効果の確認
- ③製品開発：最適製造条件（熱処理条件、溶接条件等）の研究開発

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： (地独)大阪府立産業技術総合研究所  
(オオサカフリツサンギョウギジュツソウゴウケンキュウシヨ)

住 所： 594-1157  
大阪府和泉市あゆみ野2丁目7番1号

代表者名： 役職名 理事長 古寺 雅晴 (フルテラ マサハル)

担当部署： 経営企画室経営戦略課 (ケイエイクカクシツ ケイエイセンリヤクカ)

担当者名： 役職名 課長補佐 赤坂 俊夫 (アカサカ トシオ)

電話番号： 0725-51-2511

FAX番号： 0725-51-2513

E-mail： [keiei@tri.pref.osaka.jp](mailto:keiei@tri.pref.osaka.jp)

URL： <http://tri-osaka.jp/>